

相談記録の書き方

～短時間で適切な内容を表現する～

集合研修

費用無料

Point!

「簡潔に記録が書けない」「記録に時間がかかるてしまう」「どこまで書けばよいかわからない」

等、記録の書き方で悩んでいる人は多いのではないでしょうか？

相談援助職にとって、記録は日々の業務の重要な位置づけとなります。

本研修では、記録の機能をはじめ、記録に必要とされる要素や用いるべき語句等を学ぶことで、限られた時間での的確な記録を残す具体的なスキルを身につけます。

漫然と悩んでいた記録の悩みを解消しましょう！

講 師

八木 亜紀子 氏

福島県立医科大学

放射線医学県民健康管理センター 特任准教授

アライ株式会社 代表取締役

米国で日英両語で個人、家族、グループ療法を提供し、日系コミュニティへのアウトリーチに従事。
またリーダーシップ養成トレーニング、コーチングを行った。

帰国後、(株)イープで従業員支援に携わるとともに、EAP専門家養成講座を企画運営し、スーパービジョンを提供。

筑波大学、東京学芸大学で教職員のワーク・ライフ・バランス支援、女性研究者支援に従事した。

また、社会福祉法人JHC板橋会ワーキング・トライで障害者の就労支援に携わった。

現在は福島県における被災者支援、組織に向けた研修とコンサルティング等に携わっている。

専門:臨床ソーシャルワーク、EPA、専門家倫理

著書:『相談援助職の記録の書き方—短時間で適切な内容を表現するテクニック』中央法規出版

日 時

令和8年2月2日(月)14時～17時

場 所

世田谷区立保健医療福祉総合プラザ1階 研修室A

対 象

- ① 世田谷区内でサービスを提供している
福祉サービス事業所(高齢・障害・児童など)に所属している
医療・福祉サービス事業所の職員
- ② 上記対象外で興味関心があり受講を希望する方

定 員

40名(先着順)

申込方法

世田谷区福祉人材育成・研修センター  のホームページから研修・講座を

【集合研修】「福祉職のキャリアアップ講座(共通)」より

1月30日(金)までお申込みすることができます。

※申込後、確認メールが届きます。メールが届かない場合はご連絡ください。

注意事項

・研修および研修資料等(動画含む)について、録音・録画・複製・撮影等、また第三者への提供及びインターネット上での公開を一切禁止します。

・申込みいただいた個人情報は研修の目的以外には使用いたしません。

<研修センターではお仕事の悩み等の無料の相談を行っています。>

詳細はホームページをご覧ください。 <https://www.setagaya-jinzai.jp/counseling>



この研修は、世田谷区の保健福祉サービス
従事者研修として認定し、参加実績を登録
します。

また、事業所単位で参加実績を公表します。

世田谷区保健福祉サービス従事者研修

世田谷区福祉人材育成・研修センター
公式X (エックス)



フォローしてください！
@SetagayaKenshuC

<担当>

世田谷区福祉人材育成・研修センター
谷・枝

電話：6379-4280

FAX：6379-4281